

事業分野

不動産業

団体名

三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ

関心のある 15のAction



これまでの取組活動

ラゾーナ川崎プラザは、有名シェフが手がける話題のスイーツ店、老舗の有名和菓子店や、デイリー性と良質さを兼ね備えた惣菜店など、「川崎・食ライフ」を豊かにする、魅力ある店舗を多数ラインナップした、川崎駅エリア最大級の食物販ゾーン「グラン・フード」が集客要素の一つとなっています。こういったMD構成の特性もあり、フードロス削減に向けた取り組みとして「LAZONA Food Bank」という施策を2021年度より実施しています。

ルーファ広場で不定期に開催される「ラゾーナマルシェ」実施の際にはフードバンク特設ブースを毎回設営し、ご家庭にある缶詰やレトルトなど、まだ食べられる食品をお客様に持ち寄っていただき、必要とされる方々に寄付をするための活動となります。継続して実施することで認知が広がり、少しずつ寄付いただける量も増えてきている状況です。

市制100周年に向けた取組アイデア

昨今の「サステナブル」「SDGs」に対する若年層からの支持、興味関心の変遷から、お子さまからシニア世代まで様々な年代層の方が体験をしながら学んでいくこと、最終的には「ALL川崎市民で社会問題に対して前向きに取り組んでいく」というマインドを醸成することが「未来」に対する一貫性を持った取り組みになるのではと思いました。

探求型学習(STEM教育)が積極的に教育の場で取り入れられている社会的背景もあることから、各分野におけるプロフェッショナルを招いて、「楽しく」「体験」しながらSDGsについて関心を広める活動はいかがでしょうか。

「みどりを増やす」「ごみを減らす」「電力依存の脱却」など、身近なものをテーマとして、川崎市の持っているリソース（例えば工場、多摩川、公園、教育現場等）をその舞台として活用し、様々な探求型ワークショップを市内各所で開催するというものです。

実行委員会参画団体に向けたメッセージやアピール

ラゾーナ川崎プラザは駅前立地にありながら、「ルーファ広場」という直径約60mの広さをもつ人工芝スペースがあり、日々多様なイベントを開催しています。